

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【公開番号】特開2005-227528(P2005-227528A)

【公開日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2005-033

【出願番号】特願2004-35999(P2004-35999)

【国際特許分類】

G 0 3 F	7/004	(2006.01)
C 0 8 F	2/50	(2006.01)
C 0 8 F	265/00	(2006.01)
G 0 3 F	7/027	(2006.01)
G 0 3 F	7/028	(2006.01)
G 0 3 F	7/033	(2006.01)
H 0 5 K	3/00	(2006.01)

【F I】

G 0 3 F	7/004	5 0 2
G 0 3 F	7/004	5 0 3 Z
C 0 8 F	2/50	
C 0 8 F	265/00	
G 0 3 F	7/027	5 0 2
G 0 3 F	7/028	
G 0 3 F	7/033	
H 0 5 K	3/00	F

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月25日(2007.1.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 3】

実施例1～6、比較例1～3

光重合性組成物として、下記のカルボキシル基含有重合体(A1)、エチレン性不飽和化合物(B1～B2)、光重合開始剤(C1)、及び増感色素(D1～D2)、並びに、その他成分としての酸化防止剤(X1～X3)、重合禁止剤(追添分)(X4)、及び色素(X5～X6)を、表1に示す処方で下記の溶剤(Y1)に加えて、室温で攪拌して調液した塗布液を、仮支持フィルムとしてのポリエチレンテレフタレートフィルム(厚み25μm)上に、100μmのアプリケーターを用いて乾燥膜厚が25μmとなる量で塗布し、25℃で1分間風乾後、85℃のオーブンで1分間乾燥させる方法(「乾燥方法-1」とする。)、又は、25℃で1分間風乾後、50℃のオーブンで10分間乾燥させる方法(「乾燥方法-2」とする。)により乾燥させ、形成された光重合性組成物層上に、被覆フィルムとしてのポリエチレンフィルム(厚み25μm)を積層し、ドライフィルムレジスト材を作製した。